



SA500M (FB)

66-セルライン

 メイドインイタリアーモジュール

Peimarの単結晶ソーラーパネルは、革新的な製造プロセスと高度なエンジニアリング技術を組み合わせて生産され、お客様に最大の出力と超高性能を提供します。

これにより、より少ないパネルでより多くのエネルギーを生成できるため、スペースが限られている場合や環境条件が厳しい場合に最適です。モダンなデザイン、マッチしたブラックセルとフレーム、そして非常に長い耐用年数により、この単結晶モジュールは優れた選択肢となります。

30 年間のリニア出力保証

30 年間の製品保証



PERC テクノロジー



モジュール耐火性能: クラス 1



反射防止ガラス



QBE保険

QBEによる製造物責任保険

セル



66セル
単結晶 10BB M10 | PERC

182 x 182 mm / 7.16 x 7.16"

フレーム



コンパクトかつ頑丈 | 35 mm

短辺側にも
アンカー可能⁽⁵⁾

電気特性 (STC) ⁽¹⁾

| 電気特性 (STC) ⁽¹⁾ | SA500M (FB) |
|----------------------------|-------------|
| 公称出力 (Pmax) ⁽²⁾ | 500 W |
| 選別許容差 | 0/+5 W |
| Pmax 時の電圧 (Vmp) | 37.77 V |
| Pmax 時の電流 (Imp) | 13.24 A |
| 開回路電圧 (Voc) ⁽²⁾ | 46.46 V |
| 短絡電流 (Isc) ⁽²⁾ | 14.03 A |
| 最大システム電圧 | 1500 V |
| 最大直列ヒューズ定格 | 20 A |
| モジュール効率 | 21.33% |
| 感電に対する保護クラス | クラス II |

機械的特性

| | |
|-------------------|---|
| ソーラーセル | 66 M10 単結晶 PERC |
| ソーラーセルサイズ | 182 x 182 mm / 7.16 x 7.16" |
| フロントカバー | 3.2 mm / 0.13" 厚、低鉄強化ガラス |
| バックカバー | TPT (Tedlar-PET-Tedlar) |
| 封止材 | EVA (エチレンビニルアセテート) |
| フレーム | 陽極酸化アルミニウム合金、二重壁 |
| フレーム仕上げ | ブラック |
| バックシート仕上げ | ブラック |
| ダイオード | 3 バイパスダイオード使用可能 |
| ジャンクションボックス | IP67 規格 |
| コネクタ | MC4 または互換コネクタ |
| ケーブル長さ | 1100 mm / 51.18" |
| ケーブル断面積 | 4.0 mm ² / 0.006 in ² |
| 寸法 | 2067 x 1134 x 35 mm / 81.37 x 44.65 x 1.38" |
| 重量 | 23.4 Kg / 51.58 lbs |
| 最大荷重 (テスト荷重) - SF | 5400 Pa - 1.5 ⁽⁵⁾ |

温度特性

| | |
|---------------------|-----------------|
| NMOT ⁽³⁾ | 45 ± 2 °C |
| Pmax の温度係数 | -0.37 %/°C |
| Voc の温度係数 | -0.28 %/°C |
| Isc の温度係数 | 0.042 %/°C |
| 動作温度 | -40 °C ~ +85 °C |

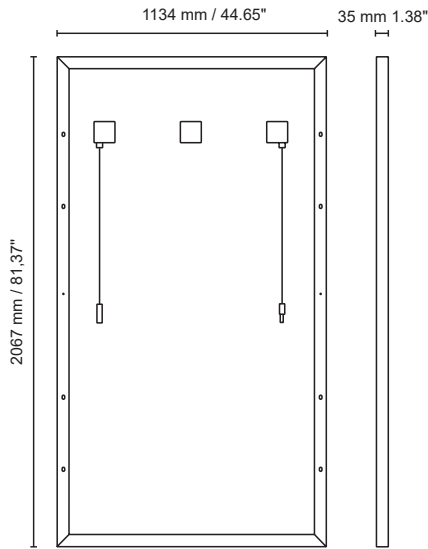
梱包 ⁽⁴⁾

| | |
|------------|--|
| パレット寸法 | 2130 x 1120 x 1260 mm / 83.85 x 44.09 x 49.61" |
| パレットあたりの枚数 | 31 |
| 重量 | 761.5 kg / 1678.82 lbs |

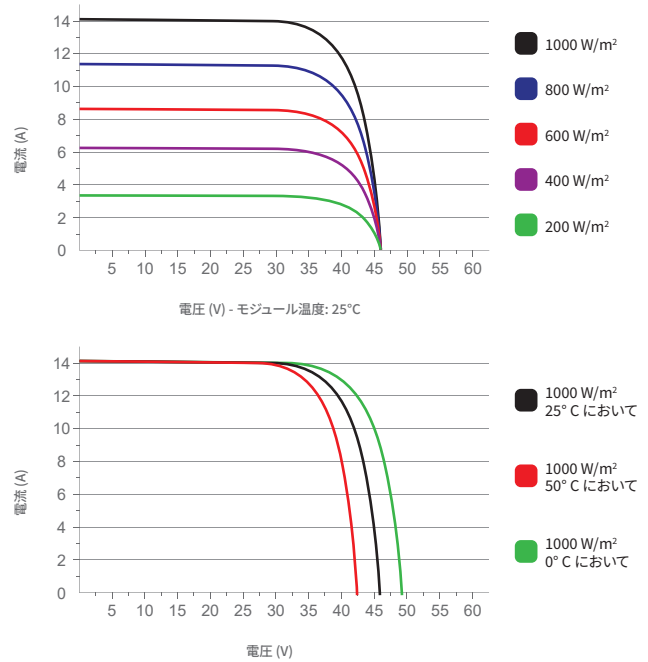
認証

| | |
|-------|----------------------|
| 耐火性等級 | 火災反応クラス 1 (UNI 9177) |
| 塩霧 | IEC 61701:2020 |
| アンモニア | IEC 62716:2013 |

寸法



電流/電圧特性



1. STC: (標準試験条件) 放射照度 1000W/m²; モジュール温度 25°C; エアマス 1.5

2. max.Voc、Isc 測定許容範囲: ±3%

3. NMOT: 公称モジュール動作温度; 放射照度 800W/m²; 気温 20°C; 風速 1m/s

4. パレットは2段まで積み重ね可能です。

5. 相対的な取り付け構成については、設置マニュアルを参照してください。